

TAKESHI SEO & JAPAN presents by KIBERA A-GOAL リーグ 2024年 1stシーズン報告書



A-GOALの理念

スポーツを通じて日本とアフリカを繋ぎ、持続可能な社会を築く

発足のきっかけ

きっかけは2020年にケニアから届いた1通のメールでした。

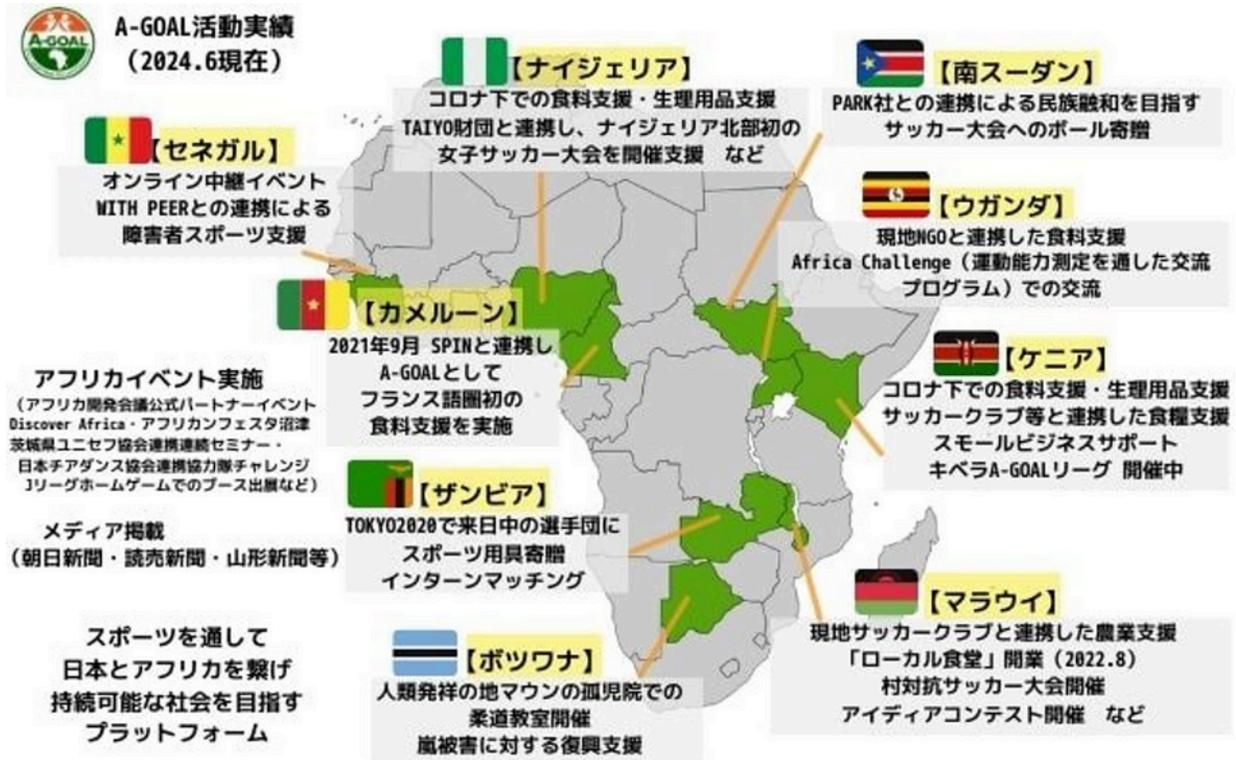
「感染症(コロナ)では死なないと思うけど、
飢餓で死ぬかもしれない。」

発起人の岸（元JICAケニア協力隊）はSOSを聞いて1つのアイデアを思いつきます。

「スポーツクラブというネットワークを使って、食糧支援をしてはどうか？」

2021年9月までに、アフリカ7カ国で各国のスポーツクラブと連携し、12,997人に食料やマスク、石鹸などを配布。

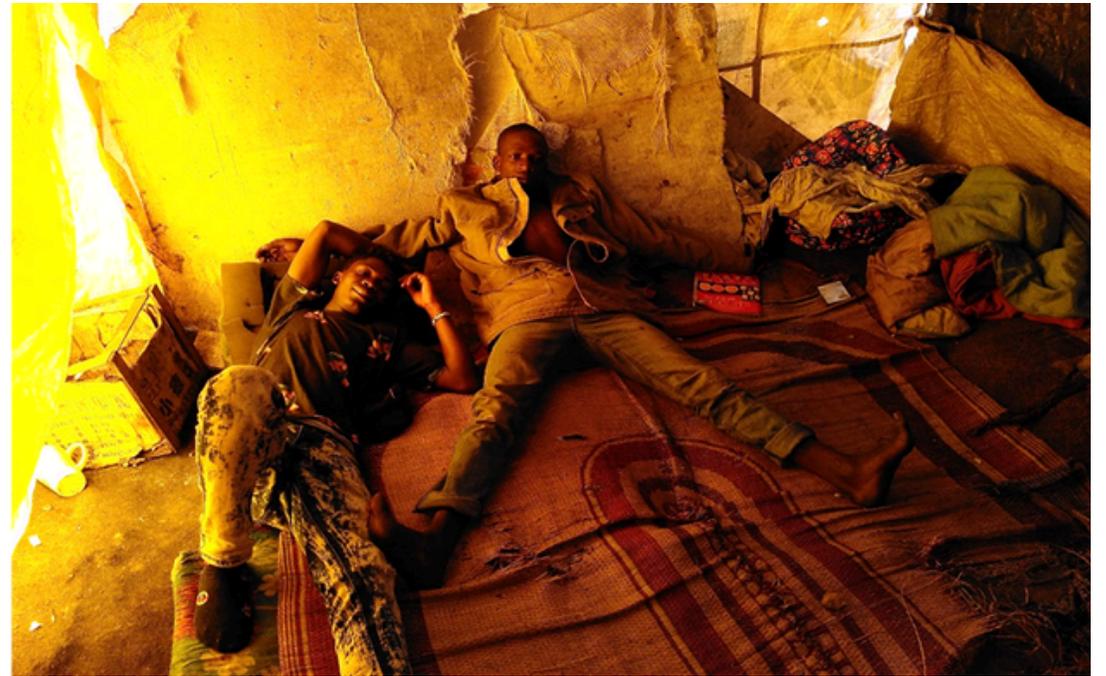
現在はスポーツの力を活用して、アフリカの様々な地域に活動しています。



開催地 キベラスラムとは

キベラスラムはケニアの首都ナイロビ中心部のすぐ側に位置する、皇居2つ分の地域に100万人以上が住むといわれるアフリカ最大のスラムです。

生活は貧しく、6畳一間のバラックに10人が住んでいるという家族も珍しくありません。衛生環境も劣悪です。子どもたちが自由に遊べるグラウンドはありません。



キベラA-GOALリーグの目的

子ども達の未来を守る サッカーリーグ

キベララムの子ども達

学校に行けない子が多く、暇な時間ができてしまう。
その時間で薬物や犯罪に手を染めてしまう子が多い。
その影響で望まない妊娠をしてしまう子も少なくない。



空いた時間を埋める

ドラッグや犯罪防止

安心して安全な場所の提供
食事・衛生・保健教育

将来の選択肢の拡大



希望と自信を持たせ、
明るい未来をサポート！

プロジェクト発起人の2人



Ken



Collins

キベララムには学校に行けず、一日何も食べるものがない子どもたちが多くいます。

空腹と暇な時間が原因で、ドラッグや犯罪に手を染めてしまうケースが後を絶ちません。

週末にサッカーリーグと食事提供を実施することで、我々は子ども達が健やかに成長する環境を作ります。

リーグの運営体制

アガペ・ホープ・フォー・キベラ



食料配布



現地運営

プロジェクト発起人の2人



Ken



Collins

A-GOAL



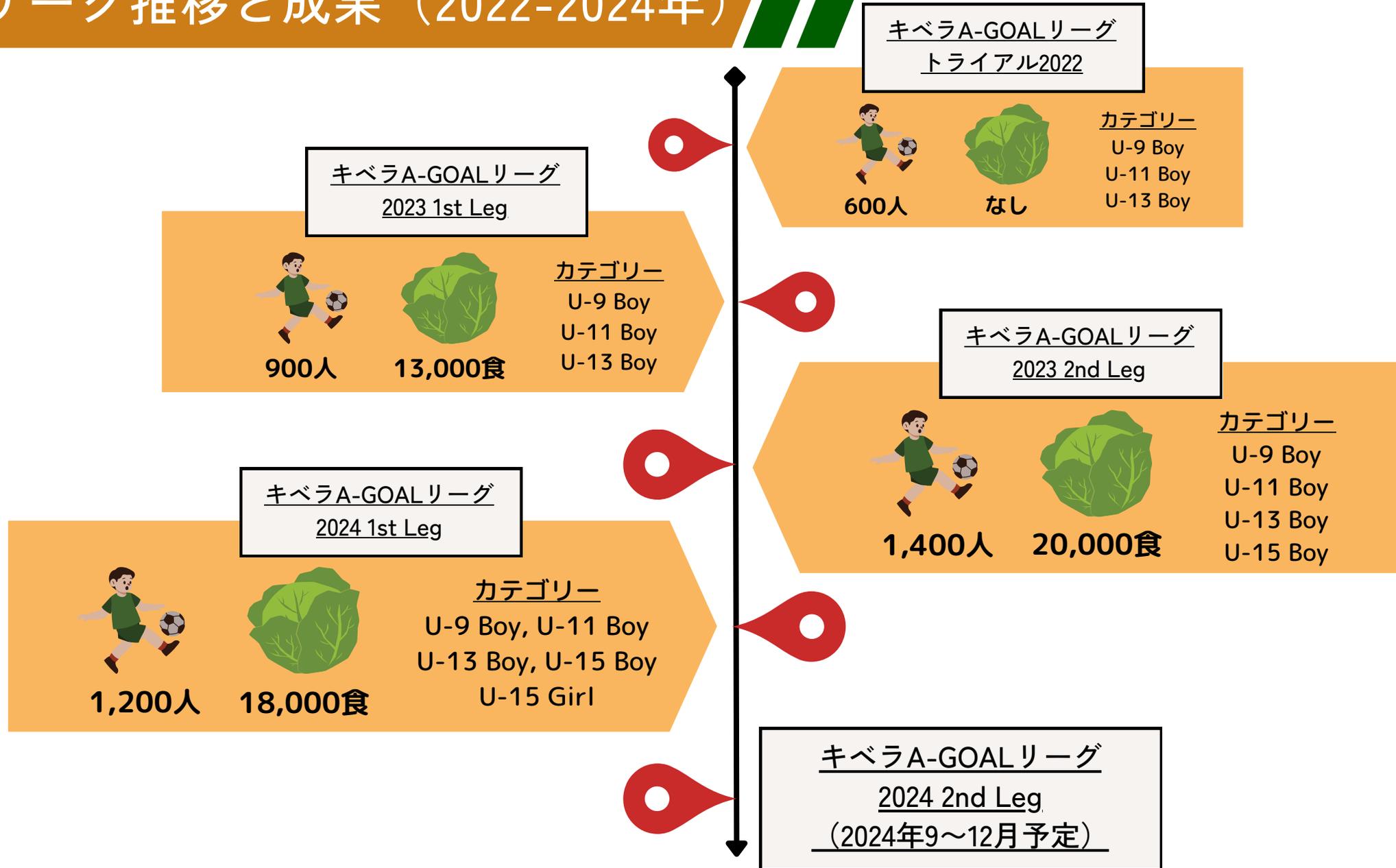
資金調達



マネジメント

A-GOALは現地NGO（アガペ・ホープ・フォー・キベラ）と協力し、リーグを運営しています。

リーグ推移と成果（2022-2024年）



リーグ成果（タレント発掘）

プロサッカー選手になるための出発点となるA-GOALリーグ



13歳以下の
ケニア代表に選出



女子プロ選手となり、
高校に進学



多くの子どもが特待生として
サッカーアカデミーに入部

2024 A-GOALリーグ1stレグ報告



参加人数：1185人



総試合数：716試合



参加クラブ数：40クラブ
(82チーム)



食事提供数：17,775食

2024 A-GOALリーグ1stレグ費用



<h3>リーグ運営費</h3> <p>(ボール、グラウンド使用料、賞品、応急処置セット、生理用品、人件費など)</p>	637,400円
<h3>食事提供費</h3> <p>(コメ、とうもろこしの粉、緑豆、キャベツ、トマト、玉ねぎ、人件費など)</p>	389,800円
<h3>その他費用</h3>	101,200円
<h3>合計 (半期)</h3>	1,128,400円



2024 A-GOALリーグ1stレグ成果

U-15女子リーグ開始



- ・ U-15女子12チームが参加
- ・ 195人に毎月生理用品を配布
- ・ 女性のゲストスピーカーを招集

規律の向上



- ・ リーグガバナンスルールの策定
- ・ 各クラブが参加料を支払う
- ・ 時間厳守の意識が向上

スカウト数UP



- ・ 15人が特待生でアカデミーに入部
- ・ リーグレベルが向上

現場の声



ケン・ラシッド（A-GOALリーグオーガナイザー）

「子どもたちはリーグに参加するようになり、酒や麻薬、買春などもやめた。今では試合がない時期でも自主的に練習をしている。皆、口々に『プロになりたい』と言っている。A-GOALは文字通り、子どもたちに夢を与えた」



シオン君（13歳以下ケニア共和国代表）

「A-GOALリーグでプレーするようになって、代表に選ばれたり、アカデミーに入ることができた。A-GOALはプロになる最初の一步を踏み出させてくれた」

現場の声



デニス（キベラシスターズコーチ）

「以前は試合もなかったなので、練習にも身が入っていなかった。だが今はA-GOALリーグで嬉しそうにプレーしている。親たちもご飯や生理用品がもらえるとあって、すすんで子どもたちをリーグに送り出している」



ローズ（キベラにあるコミュニティスクールの教師）

「リーグに参加する子どもたちは、主体的で責任感がある。集中力も上がり学校の成績も良くなった。私は今、他の子どもたちにもA-GOALリーグに参加するよう話している」

リーグオーガナイザーの声



ケンによるリーグ紹介動画

リーグオーガナイザーであるケンがインタビュー動画に取り上げられました。

洪水被災者に向けた緊急支援

A-GOALによる緊急支援実施

各被災世帯にマットレス、毛布、食料を提供



2024年4月にケニアで大雨
キベラでも大洪水が発生

第1回 (5/3)



- ・ 支援世帯数：50
- ・ 予算：20万ksh（約25万円）
- ・ 資金：寄付（キッカーマン）

第2回 (5/24)



- ・ 支援世帯数：55
- ・ 予算：22万ksh（約27万円）
- ・ 資金：クラウドファンディング

リーグのこれから

社会問題を解決するサッカーリーグへ

継続的にサッカーリーグを開催し、様々な問題解決へ挑戦していきます。

教育

健康

雇用



- ・市外、国外との交流（遠征等）
- ・奨学金システムの導入



- ・継続的な食事、生理用品の提供
- ・健康の授業、プログラム実施



- ・リーグで雇用を生み出す
- ・職業体験の実施

今後の展望

継続的な リーグの開催

- ・ 日本での資金調達方法の確立
- ・ 現地とのコミュニケーション強化

2024年

リーグの開催効果 の向上

- ・ ケニア各地に展開（2-3地域）
- ・ コミュニティへの貢献（清掃、衛生など）
- ・ スポンサーへの還元
- ・ 参加者5,000人

2026年

持続的なリーグの 発展

- ・ プロ選手誕生
- ・ 雇用創生、奨学金制度
- ・ 全国大会の実施
- ・ 参加者10,000人

2028年

2024リーグパートナーの皆さま



ネーミングライツ：瀬尾 武司 様



キッコーマン株式会社 様



SARAYA株式会社 様

マジナジュアメンバーの皆さま

※マジナジュアはリーグを支える
マンスリーサポーターの名称です



株式会社 平八 様



WITH JOY 様

マジナジュアとは？

マジナジュアはキベラリーグ専門のマンスリーサポーターの名称です。

会員特典

- ・ AGOAL主催のイベント参加費が半額以下に
- ・ 月2回の情報発信をお届け

月々1,000円からのご支援コースを設けています。



詳細はこちらから

さいごに

リーグの価値をさらに向上するためには、
より多くの皆様との連携が必要となります。
A-GOALはパートナー企業との連携を拡大し、
継続的に貧しい環境の子供たちを応援して参ります。
引き続きの応援とご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。



ケンによるリーグ紹介動画



リーグの様子動画

表彰式の様子



食事提供の様子



リーグに参加した子どもたち



女子リーグのスタート



リーグを支える人々

